

令和 4年度

事務事業評価表 ( 令和 3年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 4 年 4 月 20 日

事務事業名		ホームページ運用事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	060101000873	
						単独/補助	単独	所属課	010101	
政策体系		政策体系上の位置付け						課長名	秘書広報課	
総合計画の施策名		0601 市民協働のまちづくり						グループ	秘書広報G	
政策名		06 みんなで築く自治のまちづくり						担当者名		
施策名		01 市民協働のまちづくり								
手段名		01 ①広報広聴の充実								
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	02	01	04	01	00	単年度繰返し (平成17年度~)			
							広報広聴事業			
法令根拠		桜川市公式ホームページ運営要項				期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
平成21年4月1日施行の桜川市公式ホームページ運営要項やガイドラインに基づき、掲載する情報等の全体管理、コンテンツ管理システムやその他のWEBサービス (桜川コミュニティサイト、桜川市デジタルコミュニティミュージアム、情報メール斉配信サービス、電子学習システム保守管理業務、CSMの操作研修、twitter、facebook、問合せ対応) の積極的な活用を促し、提供することで掲載情報の充実を図る。	桜川市ホームページの保守管理業務委託を締結する。トップページデザイン (スマホサイト込み) を決定する。コンテンツ管理システムの操作研修の開催及び、更新作業を行う。twitter、facebookページの作成・掲載を行う。令和3年度は昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症について、ページやバナーを作成して情報発信を行なった。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
CSMの保守管理業務委託、桜川コミュニティサイト・桜川デジタルコミュニティミュージアム・情報メール斉配信サービス・電子学習システム保守管理業務、CSMの操作研修、twitter、facebook、問合せ対応	ホームページの更新件数	回	2,623.00	2,264.00	2,300.00	2,350.00	2,400.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
ホームページを利用する市民及び市外の人	ホームページアクセス件数 (更新ログによる集計)	件	2,000,160.00	4,621,936.00	4,700,000.00	4,750,000.00	4,800,000.00
	スマートフォンアクセス件数		684,243.00	1,478,198.00	1,500,000.00	1,550,000.00	1,600,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
ホームページを利用する誰もが、いつでも、どこでも最新の市政情報や市民活動の状況を知ることが可能である。	ホームページから市政情報を得ている人の割合	%	29.80	36.10	38.00	40.00	42.00
	(市民アンケート)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

		02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	期間限定 総投入量
		(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	288	237	270	
		一般財源	千円	517	622	703	
	事業費計 (A)	千円	805	859	973		
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

		03年度事業費 実績 (千円)		04年度事業費 予算 (千円)	
事業費の内訳	12 委託料	859		973	
	合計	859		973	

事務事業名	ホームページ運用事業	事務事業No.	60101000873	所属課	秘書広報課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成17年10月、市町村合併後、市のサーバーに現ホームページを設置。平成18年度全面改修とカニCMSの導入を行う。その後、桜川コミュニティサイト、桜川市デジタルコミュニティミュージアム、情報メール斉配信サービス、電子学習システム等のコンテンツの追加を行った。平成23年度はTOPページリニューアル、SNS (twitter, facebookページ) の運用を開始した。平成24年10月から有料バナー広告の掲載を開始した。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
平成24年1月に桜川市のfacebookページが開設された。その行事などの情報発信がされているが、今後どのように利用していくのか。また平成23年11月開設された、twitterも含め、多くの市民が登録し、利用することが望ましい。市民への告知や利用方法、使い方など、twitterやfacebookを利用していない方も新たに登録できるように取り組んでいくのか。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ホームページを活用して行政の説明責任を果たし、行政情報の公開を進める。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の行政情報収集手段として必要不可欠である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある アンケート機能による利用者からの要望を分析し、掲載情報の改善を行う。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ホームページの運用を廃止してしまうと、行政情報の発信手段が広報紙のみとなってしまう、市民サービスの低下に繋がる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に類似事業がないため、統廃合・連携は出来ない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 複数年契約の導入により更新サポート費用の軽減を図っており、削減の余地はない。
⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 自治体のホームページは誰もが無料でアクセスできるもので、受益者負担はなじまない。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)														
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり													
		新型コロナウイルス感染症に関するページやバナーを作成し、すぐにその情報に到達するように見やすいホームページにすることができた。また、情報内も常に新しい情報を掲載し、市民の方が利用しやすいようレイアウトや検索機能の改善を行った。														
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)														
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる														
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>		成果	向上		○		維持			×	低下			×
成果	向上		○													
	維持				×											
	低下			×												
CMSでの更新の反映が遅くなったりするときがあるため、ページの管理を徹底して、不具合を生じないように委託先と連携を密にする。		(6) 事務事業優先度評価結果														
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥														

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>